

大学院一日体験会

2025年4月19日 土

お申し込み先



事前申し込みで
交通費支援
(条件付)

オンライン公開講演会

2025年11月15日 土

※大学院説明会を同時開催します

遺伝研の 教育の 特徴

1. 複数教員による指導体制
2. トップレベルの研究環境
3. 盛んな研究交流
4. 充実した科学英語教育
5. 豊富な生活・研究支援
6. 入試機会は年2回(夏・冬)

アクセス(東海道新幹線)



三島駅～遺伝研 送迎バスあり

大学院体験入学・見学会

2026年2月中旬

体験入学春休み定期コースと
見学会は同時開催

※体験入学随時
コースもあります



2025年度 国立遺伝学研究所 大学院生募集

総合研究大学院大学 先端学術院 遺伝学コース 5年一貫制博士課程・博士後期課程

イベント詳細・入試情報は、確定し次第ウェブサイトにて公開します。 遺伝研大学院 ▶



国立遺伝学研究所 大学院生募集

総合研究大学院大学 先端学術院 遺伝学コース
10月または4月入学
5年一貫制博士課程・博士後期課程

すべての生命は遺伝情報という設計図に基づいています。この遺伝情報という切り口から生命の謎に迫るのが遺伝学です。国立遺伝学研究所(遺伝研)は、総合研究大学院大学(総研大)の遺伝学コースとして、大学院生の教育をおこなっています。遺伝学コースでは、遺伝研の最先端の研究環境を活用し、DNA・細胞、発生、脳科学、進化・多様性、ゲノム・生命情報などの幅広い研究テーマに挑戦できます。遺伝学コースは、研究者を目指す学生にとって最高の研究環境を提供し、トップクラスの研究者を養成しています。

遺伝学コースの特色

1. 複数教員による指導体制

遺伝研における教育の最大の特徴は、「全教員による指導」という理念です。学生は、指導教員以外の教員からプログ्रेस委員(最大4名)を選び、異なった視点から、研究の進め方についての助言や学位論文の作成サポートを受けることができます。年1回のポスター発表会では、所内の様々な立場の研究者と議論できます。

2. トップレベルの研究環境

遺伝研は「大学共同利用機関」として学術コミュニティ全体の研究を促進し、新しい分野を開拓しています。この研究環境を最大限に生かして、最先端の機器・施設やリソースを研究に使用できます。また、遺伝研を訪問する多くの研究者との交流を通じ、最先端の研究技法と分野を俯瞰する学際的能力を培うことができます。

3. 盛んな研究交流

遺伝研では国内外の著名な研究者によるセミナーや様々な分野の研究会が頻繁に開催されています。学生はこれらのセミナーや研究会に参加し、演者らと直接交流することができます。総研大の生命系4コースの大学院生が集う生命科学リトリート(合宿形式の研究会)も毎年開催されます。

4. 充実した科学英語教育

国際的研究者として活躍する能力を高めるため、科学英語教育に注力しています。遺伝研の研究者が独自に開発したプログラム「遺伝研メソッド」は、講義と英語プレゼンの実践で、英語力と科学的思考力を同時に鍛えます。また、大学院教育では「英語公用語」の方針を採用し、高い留学生比率を誇る国際的な環境の中で、「英語で議論する力」を養います。

5. 豊富な生活・研究支援制度

RA(リサーチアシスタント)制度による経済支援、学生が入居できる宿舍、食堂などの生活支援をおこなっています。さらに海外学会参加の旅費支援、論文やプレゼンに対して助言をおこなう道場など、様々な研究活動支援があります。

6. 学位取得後の多様な進路

学位取得後、多くの修了生が国内外の研究機関で博士研究員等の学術研究職・教育職に就き、また民間企業への就職なども含めて、関連分野で活躍しています。



大学院一日体験会
2025年4月19日(土)

現地開催

- ポスターによる研究活動紹介
- 実際の研究環境を直接体験

事前申し込みで交通費支援(条件付)

公開講演会

2025年11月15日(土)

オンライン

- 最先端の研究成果を紹介
- 大学院説明会
- 教員に直接質問できる

※実施方法・内容が変更になる可能性があります。詳細についてはホームページをご確認ください。

体験入学

春休み定期コース・随時コース

現地開催

- 遺伝研での大学院生活を1週間体験

遺伝研宿泊施設の無料提供
交通費支援

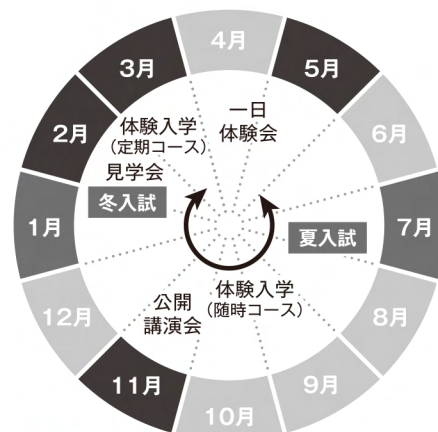
大学院見学会

2026年2月中旬

現地開催

- 研究活動紹介
- 教員に直接質問できる

年間スケジュール



総合研究大学院大学は、文系から理系にまたがる20の世界レベルの国立研究機関を基盤とする、大学院大学です。

世界最先端の研究拠点を教育の現場として、高い専門性を持った博士人材の育成を行っています。<https://www.soken.ac.jp/>